□防火 管理者選任(解任)(5)届出書 □防災

		_Lı	r: 1.—4^	W 17-1-	: □n.					(1)	年	月	日
		1)	厉木市				(0) 答:田-佐	(古)	± ∠ .				
(2)				(2)			(3) 管理権		e 所				
						氏 名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)							
						電話番号							
下	記の	つとま	3り、	口防	火	(4) 管理者を選	任(解任)(5)	したので	で届け出す	きす。		
·			•	口防	災	. , , , , , , , , , ,	記			- /	. , 0		
		所	7:	生	地	(6)				電話	£ ()	
	建	名		秋	称	(7)							
防		管	理	権	原	□単一権原 □複数権原 複数権原の場合に管理権原							
火	建築物そ					(12		_	に属する部分の				(1.0)
	そ	用		迸	<u>*</u> * 1	(8)	令別表第1※			項 (9)		人員**1	(10)
対 対 は	の他	<u> </u>	種		別								
象	の工作物	区 分			分	名 称				令別	表第1	収容人員	
**		令 第 2 条 を 適用するもの ^{*2} 令第3条第3項を				(13)				()項		
物) ^{* 2}						()項	
						(14)					()項	
		適用するもの*2) * 2	()項							
		氏名 (フリガナ)			ナ)	(15)							
		住 所			所	(16)							
防		選任年月日			日	(17)					手 月 日		
火	選	職務上の地位			位位	(18)							
•	任		講	重	別	□防火管理 (19) (□甲種(□新規講習 □再講習)			□乙種)		災管理(□新規講習 □再講習)		
防		資	習	冓 習 柃	幾関	(20)							
災		格		多了年.	月日	(21) 年 月 日 □令第3条第1項第()号() □令第4				年 月 日			
管				の他	他					□令第4	7条第1項第()号		
理				(22))	□規則第2条第	() 号			□規則第	551条0	か5第() 号
者	解	氏			名	(23)							
		解	任生	手 月	日	(24)			年	月		日	
	任	解	任	理	由	(25)							
そ	の	他	必要	更 事	項	(26)							
	受	ſ		欄※3				経	過	欄※3			
					· · ·	THE way to the same of the same of			- > > 1				
			*	※ ::	受付	欄及び経過欄に	は記入しな	レソン	でくださ	(V)			
借老	-	~ /	カ田純の	ノナギュ	r 17	日本産業担換AAL>	トファル						

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 - ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。 3
 - ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあっては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、 同令第3条第3項を適用するものにあっては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で 書類を作成し添付すること。
 - 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際 の防火対象物の規模を記入すること。
 - 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあってはその他必要な事項の欄に管理的又は監督 的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 - 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 - ※3欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任(解任)届出書記入要領 ※本届出書は2部作成し提出します。

理 目		四人	、	(解仕)届出書記人要領 <u>※本届出書は2部作成し提出します。</u>
(2) 現先	1		項目	記入要領
(3) 管理機関者	(1)年月日			届出書の消防本部への提出年月日を記入します。
(4) 一				栃木市消防長宛とします
(4) 一防火	_ ` _	, , , , ,	, <u>-</u>	
(4) 防災 1 「防火・防災」のうち、該当する部分に区してください。 2 回一の間出帯で防火・防災、両方の活性と呼往を行うときは両方に区します。 (5) 選任 (解性) 1 「歴任 (解性) のうち、該当しない文字を模様で採用します。 (6) 所在地 法的 以外 ((3) 管	理権原者	
(5) 選任 (解任) 1 「選任 (解任) 1 「選任 (新年) のうち、該当しない文字を機能で採用します。				2 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所を記入します。
(5) 選任 (解任) 1 「選任 (解任) 1 「選任 (新年) のうち、該当しない文字を機能で採用します。	(4) -	— 防火	1 「防火・防災」のうち、該当する部分に✓してください。
(6) 潜在 (解任) 1 選任 (解任) 1 選任 (解任) 0 つうち、該当しない文字を機能で抹消します。				
(6) 所在地	(5	1324		
(7) 名称 「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」等、該当防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	(3			
(1) 名称		(6)所任地	
(8) 用途 当該助公対象物の用途を政令別表第 1 に掲げる用度区分及び項区分により「工場」「事務所」、「特定階級の複合」等の基金でおします。 (4) 項、(12) 項4、(15) 項4、(16) 項(10) 収容人員 法施行類則第 1条の3の野定基準により享定した防火対象物を体の収容人員を記入します。 (4) 項、(12) 項4、(16) 項、(16) 項格 (4) 項、(12) 項4、(16) 項、(16) 項格 (4) 項、(12) 項4、(16) 項、(16) 項格 (4) 項、(12) 理別 股令第3条の防火功象物の円途を政令別表第1に関げる用途区分及び項区分によります。 (12) 管理機應 機房」に②を付けます。 当該助公対象物の区分に応じ該当する方に②を付けます。 (13) ※消防法施行令 第3条第3項を適用するもの (14) ※消防法施行令 第3条第3項を適用するもの (14) ※消防法施行令 第3条第3項を適用するもの (14) ※消防法施行令 第3条第3項を適用するもの (14) ※消防法施行令 第3条第3項を適用するもの (15) 近代・日本の管理する年来所が、被数権原の防火対象物の形分で、かつ設当部分が、乙種助火 管理部等がするを助火管理者とすることができる部分(規則第2条の2第 1項第2号イから ハに貼付とおが)にある場合の当該事業所の名称、用途及が収容人員を記入します。 2 前 1の事業所が接受になる場合の主義事業所の名称、用途及が収容人員を記入します。 2 前 1の事業所が接受になる場合に基準所の名称、用途及が収容人員を記入とます。 2 前 1の事業所が接受になる場合に基準所の名が用途及が収容人の2第 1項第 2号イから 15 所火管理者となる者の住所を記入します。 (例) 「総務部長」、「店長」等 防火管理者となる者の住私ときの機能上の地位を記入します。 (例) 「総務部長」、「店長」等 (19) 週別 (19)		(7)名称	
(4) 用速				
(9) 令別表第 1		(8)用途	
(2) *** ***				
(10) 収容人員 法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	B≠	(9)令別表第1	
(11) 種別	193	7.4	△\师泰↓□	(40) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
1	火			
(12)管理権原	*	(1	Ⅰ)種別	
横原」に必を付けます。	ניג	(1	2)管理権盾	
1 同一数地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各様の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 様が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付し記入します。 1 届出者の管理する事実所が、複数帳面の防火対象物の部分で、かつ該当部分が、乙種防火管理者とすることができる部分、規則する。例の 1 日本の管理する事業所が、複数帳面の防火対象物の部分で、かつ該当部分が、乙種防火管理者とすることができる部分、規則を多の2第1項第2号へから、ハに掛ける部分)である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 前 1 の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときは「別紙のとおり」とし、別紙を作成し添付します。 1 所し、管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。 1 所し、管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。 1 防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 1 防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 1 防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 1 防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 1 防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 2 対策が振長、「店長」等	象		_ / H-7-1E(A)	
# 2条を適用するもの 2 株が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付し記入します。 1 届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ該当部分が、乙種防火管理者をあるの		(1	3)※消防法施行令	
(14) ※消防法施行令	物			
(14) ※消防法施行令) · _	1, C2.11 / G G V	
# 3 条第 3 項を適用するもの		7.4	4) 火油叶汁长仁人	
2 前 1 の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときは「別紙のとおり」とし、別紙を作成し添付します。				
15				
15		もの		
KR名・生年月日			(4E)	ツ」Cし、別紙でTF队し添刊しまり。
16 住所				防火管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
17 選任年月日 管理権原者からの当該防火対象物の防火管理者として指名選任された年月日とします。				叶小佐田女」かりまった ココレナナ
(18) 職務上の地位				
1 防火管理者				
(1) 受講した防火管理講習が甲種の場合、甲種の□印に☑を付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の□印に、再講習を受講している場合は再講習の□印に☑を付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合、乙種の□印に☑を付けます。			職務上の地位	
(19) 種別				1 防火管理者
(19) 種別 (19) 種別 (19) 種別 (2) 受講した講習が乙種の場合、乙種の□印に☑を付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合、乙種の□印に☑を付けます。 (2) で講習機関 (20 講習機関 (20 講習機関 (21) 終了年月日 (21) 終了年月日 (22) その他 (22) その他 (23) 氏名 (23) 氏名 (24) 解任年月日 (25) 解任理由 (25) 解任理由 (25) 解任理由 (26) その他必要な事項 (26) その他必要な事項 (27) を付けて、新規講習の□印に☑を付けます。 (例) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「○○消防本部」等 (別) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「○○消防本部」等 (別) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「○○消防本部」等 (別) 省令第2条第1号 (安全管理者) (別) 省令第2条第1号 (安全管理者) (25) 解任理由 (26) をの他必要な事項 (27) を持ては、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	防	; <u>32</u>		(1)受講した防火管理講習が甲種の場合、甲種の□印に☑を付けて、新規講習のみ受講の場
任	pl.	123		合は新規講習の□印に、再講習を受講している場合は再講習の□印に☑を付けます。
日日	火		(19)種別	(2)受講した講習が乙種の場合、乙種の□印に☑を付けます。
防災管理の□印に□を付けて、新規講習の→受講の場合は新規講習の□印に、防災管理再講習を受講している場合は再講習の□印に□を付けます。 (20 講習機関	管	任		2 防災管理者
**				防災管理の□印に☑を付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の□印に、防災管理再講
(例) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「〇〇消防本部」等	理			習を受講している場合は再講習の□印に レ を付けます。
(例) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「〇〇消防本部」等 講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。 再講習を受講している場合、最後に受講した修了証に記載された修了年月日を記入します。 (例) 省令第2条第1号(安全管理者) 防火管理者を解任される者の氏名を記入します。 (例) 省令第2条第1号(安全管理者) 防火管理者を解任される者の氏名を記入します。 (24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。 「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 (例)「新築、均築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。	<u> ===</u>		(20 = # 22 WF BB	防火管理講習を受けた機関名を記入します。
(21) 終了年月日 再講習を受講している場合、最後に受講した修了証に記載された修了年月日を記入します。	1		(20 再首候)	(例) 「(一財) 日本防火・防災協会」、「〇〇消防本部」等
(22) その他 講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 (例) 省令第2条第1号(安全管理者) 防火管理者を解任される者の氏名を記入します。 (24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。 (原) 「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。 (例) 「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例) 「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。			(21) 蛟了年日口	
(23) 氏名 防火管理者を解任される者の氏名を記入します。 (24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。 「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。 (例)「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。			(21) 核1千月日	再講習を受講している場合、最後に受講した修了証に記載された修了年月日を記入します。
(23) 氏名 防火管理者を解任される者の氏名を記入します。 (24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。 「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。 (例)「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。			(22) 子の他	
(24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。 (55) 解任理由 「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。 (例)「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				
(24) 解任年月日 管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。		解		防火管理者を解任される者の氏名を記入します。
「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。 (例)「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。			(24) 解任年月日	管理権原者から防火管理者の任を解任された年月日を記入します。
(例)「新築、増築、改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。		ī	(25) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
2 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 ((26) その他必要な事項 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。
す。 (26)その他必要な事項 (例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				
(例)「耐火造 地上3階 延べ面積55.000㎡」等 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				
(26) その他必要な事項 3 委託選任の場合は、「委託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な 理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				
3 安託選任の場合は、「安託対象物の種類」、「選任種別」及び「防火管理者の選任が困難な 理由」を記入します。 4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。	(2	6)	その他必要か車頂	
4 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。 5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。	~ 2		こう心心女の子供	
5 届出者が管理する事業所の「用途」や「収容人員」などを必要に応じ記入します。				
Contab X to 1. Meday to to 7.				6 その他必要な事項を記入します。